

無機系弾性防水材 2mm までのクラックを架橋 耐加水分解性 動きのある屋外構造物や水槽に

概要 KÖSTER NB エラスティックグレーは 2 液性無機弾性防水材 NB エラスティックホワイトは手軽なプレミックスタイプ
いずれも耐加水分解性が高く、躯体の動きに追随します

用途
動きのあるコンクリートの正水圧防水

物性

* 説明

弾性：伸びる性質。特に屋上防水材に必要な物性。

耐加水分解性：水槽等で常時水と接しても劣化しない性質。水勾配のない箇所で使用する防水材にも必要な物性。

耐 UV 性：紫外線に晒されても劣化しない性質。屋外でトップコートなしで使用する場合に必要な物性。

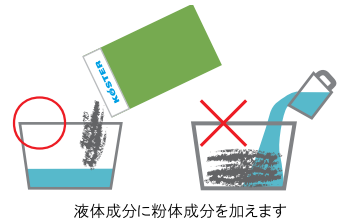
通気性：空気や蒸気を透過させる性質。湿気を多く含む躯体に施工する場合に必要。

湿った躯体：水性の材料は湿った躯体に施工できます。水性でない場合は完全乾燥が必要になります。

弾性	耐加水分解性	耐 UV 性	通気性	湿った躯体
○	○	○	○	○

使用法

- 1、施工する面の油分、埃、レイタンス等接着に影響を与える物質を除去します。
- 2、吸い込みの強い躯体には、KÖSTER NB1 スラリーに KÖSTER SB ボンディングを混和したものを $1\text{kg}/\text{m}^2$ 塗布し約 2 時間養生をします。
- 3、NB エラスティックグレーは、液体成分 (8kg) に粉体成分 (25kg) を加え充分に攪拌しコテで施工します。吹き付ける場合は、水を最大 1L 加え粘度を下げます。1 回あたりの塗布は最大 $2\text{kg}/\text{m}^2$ とします。これを超える量を一度に塗布すると乾燥時間が非常に長くなりますので、最低 2 回に分けて塗布をします。入隅など靱性が
必要な箇所には、目の粗い補強用メッシュを 1 層目の塗布直後に使用します。
- 4、NB エラスティックホワイトはプレミックスタイプの粉体なので、水 4.5 ~ 5L を加えてコテで施工します。1 回あたりの塗布量は最大 $1.5\text{kg}/\text{m}^2$ とし最低 3 回に分けて塗布をします。グレー、ホワイトとも、なるべく少量ずつ塗布をすると合計の乾燥時間が短縮されます。



施工例

1、屋上

弾性、耐加水分解性、耐 UV 性のある本製品は屋上防水に適しています。弾性自体はそれほど大きくありませんが (>50%)、2mm までのクラックを架橋する物性のため、耐久性の高い防水層が得られます。0.3mm 以上のクラックは V カットして KÖSTER リペアモルタルスーパーライト等であらかじめ補修します。出隅、入隅は補強用メッシュで補強します。

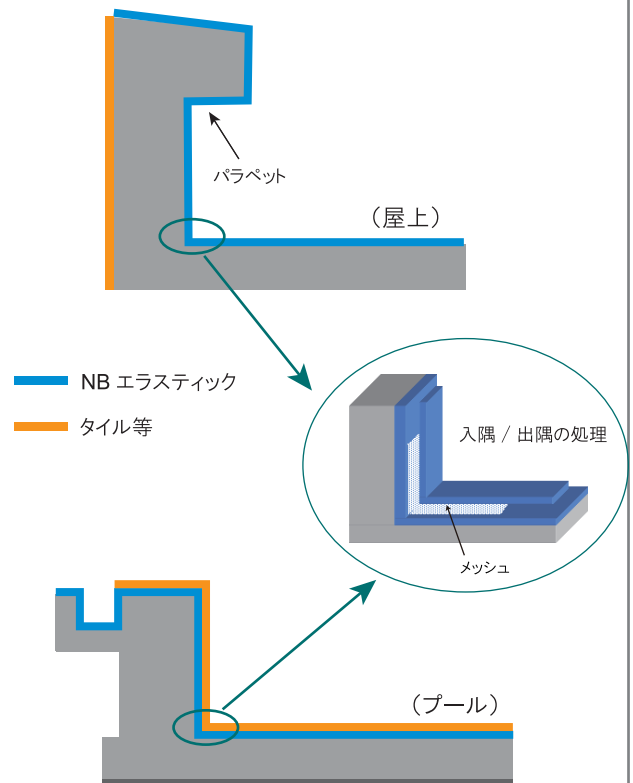
使用量 $3\text{kg}/\text{m}^2$ (グレー)、 $3.6\text{kg}/\text{m}^2$ (ホワイト)

2、プール (新築タイル仕上げの場合)

通常屋外に設置されるプールは水と躯体の温度差により熱伸縮が大きく、又、常時水が張られるため加水分解しない弾性の防水材が必要です。施工手順としては、まず露出したコンクリートに $4.5\text{kg}/\text{m}^2$ (グレー) を塗布し、さらにタイルの接着材として $1.5\text{kg}/\text{m}^2$ を使用します。

	NB エラスティック グレー	NB エラスティック ホワイト
常時水と接しない箇所	$3.0\text{kg}/\text{m}^2$	$3.6\text{kg}/\text{m}^2$
浅い水槽、側溝等	$4.5\text{kg}/\text{m}^2$	$4.5\text{kg}/\text{m}^2$
深い水槽、用水路等	$6\text{kg}/\text{m}^2$	

塗布量の目安



成分

ポルトランドセメントクリンカー、二酸化珪素、スチレンブタジエンコポリマー、ナトリウムシリケート